

● 湯前まんが美術館・公民館

YUNOMAE
CARTOON MUSEUM
+ COMMUNITY CENTER

宮崎との県境に位置する湯前町。

視界いっぱいひろがる

のどかな田園風景のなかに

この建物は建っている。

建物のモチーフとなったのは、

人吉・球磨地方に伝わる郷土玩具“きじ馬”。

同町出身の政治漫画家

那須良輔氏の作品を

展示する常設展示室と、

企画展示室をもつ。

Kumamoto Artpolis

K・A・P

くまもとアートポリス

熊本県 | くまもとアートポリス事務局
熊本県土木部建築課 〒862-70 熊本市水前寺6-18-1
☎096-383-1111(6220-6221)

緑豊かな山間のまちで、
群れ遊ぶ5つの親子きじは、
湯前の新しい顔として、
町民に親しまれている。



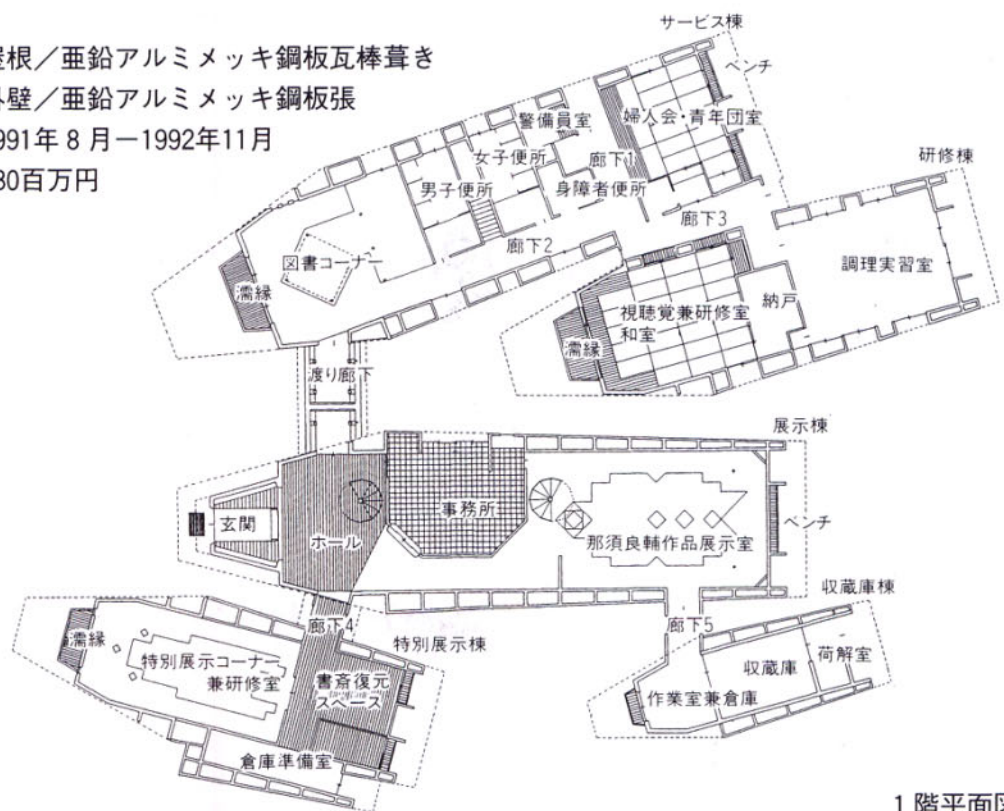


● 建築概要

湯前まんが美術館・公民館は、同町出身の政治漫画家である故那須良輔氏を記念しての美術館と社会教育のための公民館のコンプレックスである。隣接する農村環境改善センターとも渡り廊下で機能的に結合される計画である。敷地は、市房山公園に囲まれる恵まれた自然環境にあり、第三セクター湯前線の終着駅のある町の中心部に位置する。独立した5棟の建物は群れ(SHOAL)のような関係を保ちながら機能及び内外部空間が結びついている。地場の木材と技術力を駆使しながら、新しい木造建築を目指して、主要な空間に片持梁構造の構成を採用している。

● 建築データ

名称/湯前まんが美術館・公民館
 所在地/球磨郡湯前町上牧原1834-1
 主要用途/美術館+公民館
 事業主体/湯前町
 設計者/桂英昭
 施工者/建築・電気・空調・衛生/今村建設+桑原建設JV
 附帯建築・外構/桑原建設
 外灯/九電工
 植栽/木上梅香園
 敷地面積/9,023㎡
 建築面積/840㎡
 延面積/858㎡
 階数/地上2階
 構造/木造
 外部仕上 屋根/亜鉛アルミメッキ鋼板瓦棒葺き
 外壁/亜鉛アルミメッキ鋼板張
 施工期間/1991年8月-1992年11月
 総工事費/330百万円



1階平面図



● 建築家プロフィール

桂 英昭 (かつら ひであき)

1952年 福岡県北九州市生まれ
 1979年 熊本大学大学院建築学科卒業
 1980年 フロリダ大学大学院留学
 1991年 熊本大学工学部建築学科専任講師

● 主な作品

木魂館、北里バラ、荒瀬ダム・ポートハウス、
 球磨村ふるさと振興センター、森の香房、
 さかもと館、須永博士アトリエ、ZOOTOPIA
 (受賞) 熊本日日新聞社出版文化賞、SDレビュー
 朝倉賞、くまもとアートポリス推進賞
 木材利用推進中央協議会会長賞、熊本県木
 造コンクール熊本県賞、奨賞佳作



PHOTO/石丸捷一、K・A・P事務局

